

シーズの**生長**、 そして**市民参画**

「インフラメンテナンス国民会議九州フォーラム」は、公共インフラの維持管理に関する自治体支援、技術開発推進に向けた情報交換等により、様々な課題の解決を目指し、産・学・官・民からなる活動組織です。これまでのフォーラムでは、「自治体からのニーズ」と「民間からのシーズ」のマッチングによる課題解決に取り組んでまいりました。今回のフォーラムでは、近年頻発する自然災害を踏まえ、「防災対策としてのメンテナンス」や「市民参画」による課題解決に向けた取り組みを紹介します。

主催：インフラメンテナンス国民会議 九州フォーラム

プログラム

2020年10月21日(水)

参加費
無料

福岡国際会議場

〒812-0032 福岡県福岡市博多区石城町2-1

先着150名

建設技術フォーラムHPから
事前にお申込みください

■ 受付 12:30 ~

1. 開会の挨拶 13:00~13:10

フォーラムリーダー：大分工業高等専門学校 校長 日野 伸一 氏(九州大学名誉教授)
国土交通省 九州地方整備局 企画部長 堂 蘭 俊多 氏

第一部

2. 基調講演 「防災とメンテナンスの関連性」 13:10~13:55

長崎大学 名誉教授 高橋 和雄 氏

3. パネルディスカッション 「石橋への愛着、思いやりからの市民参画」 14:00~15:30

コーディネーター：(一社)ツタワルドボク 片山 英資 氏

第二部

4. 防災に関する最近の話題 15:40~16:35

コーディネーター：九州大学大学院 教授 矢野 真一郎 氏

5. テックシニアーズの設立と紹介 16:35~16:50

(同)防災構造工学研究所 代表社員 川神 雅秀 氏

6. ピッチイベント長崎の案内 16:50~16:55

長崎大学 名誉教授 高橋 和雄 氏

7. 閉会の挨拶 16:55~17:00

フォーラムサブリーダー：(一社)建設コンサルタンツ協会九州支部 支部長 福島 宏治 氏



本セミナーはCPD,CPDSプログラムに認定されています。

theme
3

パネルディスカッション

メインテーマ：石橋への愛着、思いやりからの市民参画

サブタイトル：地域の石橋を市民と一体となり共存していくための課題、取組み

コーディネーター

一般社団法人 ツタワールドボク 代表理事 片山 英資 氏

パネリスト

- ① 熊本大学 名誉教授 山尾 敏孝 氏
- ② 長崎市 (調整中)
- ③ 八代市 経済文化交流部 文化振興課 文化財係 係長 米崎 寿一 氏
- ④ 宇佐市 建設水道部 都市計画課 都市計画・高速道係 主事 土岐 頼宜 氏
- ⑤ 日本の石橋を守る会 理事 (石匠館 館長) 上塚 寿朗 氏
- ⑥ ほたと石橋の館 館長 内田 理絵 氏

theme
4

防災に関する最近の話題

コーディネーター

九州大学大学院 工学研究院環境社会部門 教授 矢野 真一郎 氏

1. 河川機械設備メンテナンスに関する話題

国土交通省 九州地方整備局 企画部 施工企画課長 松岡 雅博 氏

2. 新技術・新工法の紹介

紹介者

- ① Riskma(水災害リスクマッピングシステム) / 株式会社建設技術研究所
- ② 内水氾濫システムおよび近未来AI水位予測 / 株式会社福山コンサルタント
- ③ 土石流検知アラートシステム / いであ株式会社

3. 総括と河川災害に関する話題



申込方法

『九州建設技術フォーラム2020』公式HPにて事前受付をお願いします。

申込期間：10月1日(木)～10月20日(火) 17:00まで



パソコンはこちらから

開催2日目(10月21日)を選択してください

<http://www.cag-forum.com>



スマートフォンはこちらから

QRコード▶



お問い合わせ先

一般社団法人 建設コンサルタンツ協会九州支部 吉田 鉄治
TEL：092-434-4340 / E-mail: imkyushu@jcca.or.jp

平日 9:00～17:00
(定休日:土、日曜日)

インフラメンテナンス国民会議九州フォーラムHP <https://www.imkyushu.jp>